

名古屋市立稲西小学校での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所では、6月24日(金)に名古屋市立稲西小学校、3年生1クラス(33)名を対象に総合学習の時間を活用し、「藤前干潟 生き物のみりよくにせまる」というテーマで、出前講座を実施しました。稲西小学校の3年生は、講座実施前に小学校の近くに流れる庄内川について勉強をしていたことから、その講座と連携させる形で庄内川の延長にある藤前干潟の環境と生き物についての講座としました。まず、干潟の仕組みについて学んでもらった後に干潟に実際にいる生き物について写真や図を交えながら、そして最後に、藤前干潟からのご願いとして、現在抱えている漂着ゴミの問題を紹介しました。

講座では説明と平行しながら、藤前干潟の砂泥に直接触れてもらったほか、水槽を持参し、干潟のカニとヨシ原に住むカニの違いを紹介し観察してもらいました。また、シジミを使った水の浄化実験も行いました。稲西小学校は藤前干潟から少し離れた場所にあることもあって、干潟を少しでも体感してもらうために干潟の砂泥や生き物を持参しましたが、積極的に参加してくれる生徒が多く、藤前干潟に関心を持ってもらえるきっかけになったのではと思います。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟 生き物のみりよくにせまる

1. 干潟ってなんだろう？
干潟について
干潟の砂泥の観察
2. どんな生きものがいるの？
シジミの浄化実験
底生生物と鳥類の紹介
3. 藤前干潟からのご願い
藤前干潟の漂着ゴミ

※カニの観察



* 出前講座の様子



* 干潟の砂泥の観察の様子

3) 実施概要

実施日：平成28年6月24日(金) 10:45～11:45

場所：名古屋市立稲西小学校(中村区)

対象：小学校3年生(1クラス、33名)、

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所(TEL: 052-389-2877)までお問い合わせください。

2016年6月28日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 平賀歩美